

けんぼんちやくしよくしゃかさんぞんぞう  
絹本著色釈迦三尊像 1幅

所有者：宗教法人林泉寺（碧南市本郷町3丁目8番地）

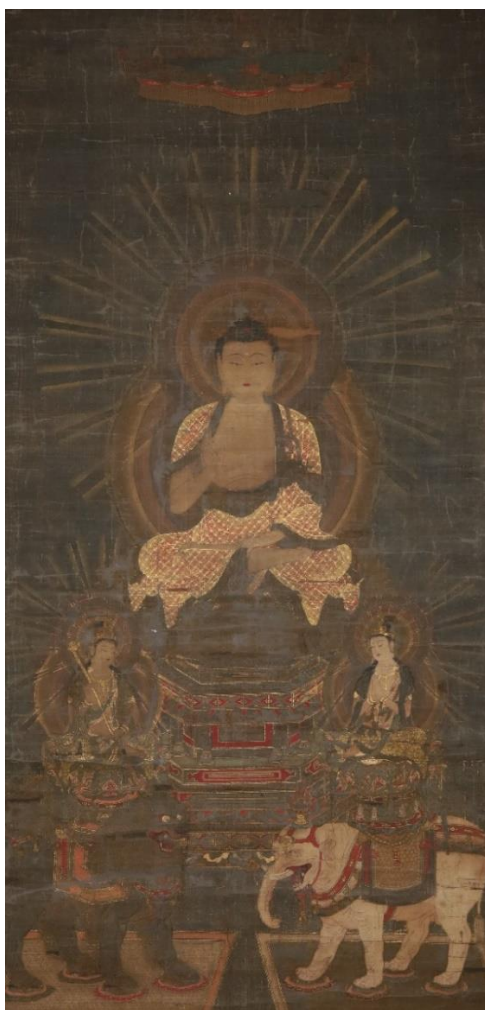
碧南市藤井達吉現代美術館寄託

法量：縦82.8cm、横39.4cm

【概要】

画面の中央に釈迦如来、向かって右に白象に乗る普賢、左に獅子に乗る文殊の両菩薩を描いた作例で、精緻な截金<sup>きりかね</sup>文様を多用し、繊細優美な画面に仕上げた優品である。平安時代末の美しい趣を残す一方、鎌倉時代の傾向も看取される本作は、13世紀前半の作と思われ、1枚の画面に描かれている釈迦三尊像としては、我が国において古例に位置する重要な作例である。欠失や補加筆が少なく、当初の姿をよく留める点でも価値が高い。（鎌倉時代・13世紀）

<sup>きりかね</sup>1 截金 金箔などの金属箔を、造形物の表面に貼って文様を表現する伝統技法。



写真提供：京都国立博物館

## 碧南市内指定等文化財件数一覧

種別		国指定 重要文化財			参考			計	
		現在数	今回答申	計	県指定	市指定	国登録		
有形文化財	建造物				1	1	2	4	
	美術工芸品	絵画		1	1		3 (4-1)		4
		彫刻	1		1	3	10		14
		工芸品	2		2	2	3		7
		書跡・典籍・古文書					14		14
		考古資料							
		歴史資料					8		8
無形文化財	芸能								
	工芸技術								
民俗文化財	有形民俗文化財					8		8	
	無形民俗文化財					3		3	
記念物	史跡	史跡							
		名勝							
	天然記念物	動物							
		植物					2		2
		地質鉱物							
合計		3	1	4	6	52	2	64	

※今回重要文化財の指定答申がされる文化財は、官報告示を経て指定されます。

官報告示後、碧南市内の重要文化財の件数は4件となる予定です。

重要文化財の指定に伴い、市の指定は解除する予定です。